



発行 社会福祉法人緑樹会

〒904-0021 沖縄市胡屋7-2-10

電話 098-930-2525(にこにこ)

FAX 098-933-1324

ホームページ <https://www.ryokujukai.or.jp/>

メール info@ryokujukai.or.jp



# にこにこ情報 竹とんぼ



## 飛行日誌

さて、今年の私は自覚めに暁で一びる(日曜日は古典)を聴いております。その三線の音色から、お宝を積んで帰国した進貢船を、ひやみかして出迎える人々の熱気や、来琉した冊封使一行を丁重にもなす風景、冊封の儀でおもろ主取が謳(ふ)きゆる姿をうつらうつら夢想し、強かで大らかに礼節を重んじながら、幅広く交流する先人のバイタリティを感じつつ、人や組織は歳月をかけ少しづつ変化を繰り返しながら、知らぬうちにアイデンティティ(その独自性を保ち続ける事が培われていくのかなあと思います)。

来年は、コロナが落ち着き利用者様とご家族様の面会が増え、職員は利用者様の笑顔とありがとうを、より一層引き出せるようサービスの向上を目指し、施設においては、近隣高齢者が元気に憩える場の提供や、利用者様が地域行事へ参加するなど、交流が再会され広がつていければ幸いです。笑顔溢れる年になりますように。

(ケアハウスといんさぐぬ花施設長 桃原賢治)

沖縄長寿センター緑樹苑(旧称)には、朝礼がありました。各部署から特養事務所へ集い、三密状態で、壁に掲げられている社訓を読み上げました。次に三分間スピーチ。いよいよ明日自分の番となると、囁まないようド忘れしないようになると、オロオロドキドキした事を思い出します。その内容は、しらじらと夜が明ける時、利用者様の枕元に置いてあるラジオから、決まって沖縄民謡(たぶん番組名は暁で一びる)が流れている事を話しました。当時私はロツクを好んで聴いていたので、「将来はロツクで自覚める日が来るだろう」と結びました。朝礼後故金城会長から、「良かったよ、そういう発想は大事にしないさい」と褒められました。後日、研修先でランニングスピーチを体験させられ、息も上がりスピーチどころではありませんでした。思えば、あの朝礼の短い時間で、元気な挨拶、人前で話す度胸、私的なスピーチを聞く事で、こんな体験したんだあ、こんな事を感じたんだなど、同僚への親近感が湧き、礼儀や連帯感、思いやりなどが養われたと思います。

さて、今年の私は自覚めに暁で一びる(日曜日は古典)を聴いております。その三線の音色から、お宝を積んで帰国した進貢船を、ひやみかして出迎える人々の熱気や、来琉した冊封使一行を丁重にもなす風景、冊封の儀でおもろ主取が謳(ふ)きゆる姿をうつらうつら夢想し、強かで大らかに礼節を重んじながら、幅広く交流する先人のバイタリティを感じつつ、人や組織は歳月をかけ少しづつ変化を繰り返しながら、知らぬうちにアイデンティティ(その独自性を保ち続ける事が培われていくのかなあと思います)。

来年は、コロナが落ち着き利用者様とご家族様の面会が増え、職員は利用者様の笑顔とありがとうを、より一層引き出せるようサービスの向上を目指し、施設においては、近隣高齢者が元気に憩える場の提供や、利用者様が地域行事へ参加するなど、交流が再会され広がつていけば幸いです。笑顔溢れる年になりますように。

(ケアハウスといんさぐぬ花施設長 桃原賢治)

## 散髪してサッパリ！（ケアハウスていんさぐぬ花）



10月6日(水)と9日(土)、ケアハウスていんさぐぬ花では、利用者の皆さんとの散髪を行いました。久しぶりの散髪に、皆さん今日をとても楽しみにしていましたと話していました。

散髪後、とてもサッパリしたと笑顔を見せ、記念撮影もしました。「綺麗になってるさー」、「若くなつてているさー」、「サッパリしたから夜もぐっすり眠れるさー」、「家族に見せたいから写真送つてくださいねー」など、満足した様子でした。(伊藤昌子)



## 沖縄県広域地震・津波避難訓練に参加（ケアハウスていんさぐぬ花）



11月5日(金)に行われた沖縄県広域地震・津波避難訓練に、ケアハウスていんさぐぬ花も参加し、利用者の皆さんとともに避難訓練を実施しました。

訓練は、大規模な地震と津波の発生を想定。沖縄市の防災サインが鳴り、緊急地震速報、大津波警報が発令された。

ていんさぐぬ花では、7月に行った避難訓練と同様に、警報発令に合わせて館内放送で利用者へ避難を呼びかけ、厨房では調理員が火元を確認し、介護員は利用者の避難誘導を行った。先に2階の利用者を3階へ誘導し、確認後、3階の利用者も含めた全員で4階へ避難した。車イスの方も職員の介助で一緒に避難した。



## ケアハウスていんさぐぬ花 大運動会



開会式では、桃原施設長が選手の皆さんを激励。続いて行われた選手宣誓では、3階は白組代表の山田キヨ子さん・紅組代表の仲舛秀さんが、2階は白組代表の永山盛俊さんが、大きな声で選手宣誓を行った。

运动会の歌、準備体操の後、皆さん競技開始を今か今かと待ち構え、运动会への意気込みが感じられた。行われた『輪渡しげーム』では、各フロアとも白熱した競技となつた。

競技後の結果発表では、「金賞」「銀賞」「銅賞」が表彰され、「久しぶりに沢山の人数が揃い、皆で一緒に运动会が出来たのでとても楽しかった」と、喜ばれる方もおり、全員で运动会終わりの歌を合唱。「またやりたいねー」と笑顔を見せ、運動会は閉会となつた。(伊藤昌子)



10月16日(土)、ケアハウスていんさぐぬ花では、運動会が開催された。今回も新型コロナ感染防止のため、2階フロア・3階フロア分かれての開催となつた。

開会式では、桃原施設長が選手宣誓を行つた。

运动会の歌、準備体操の後、皆さん競技開始を今か今かと待ち構え、运动会への意気込みが感じられた。行われた『輪渡しげーム』では、各フロアとも白熱した競技となつた。

競技後の結果発表では、「金賞」「銀賞」「銅賞」が表彰され、「久しぶりに沢山の人数が揃い、皆で一緒に运动会が出来たのでとても楽しかった」と、喜ばれる方もおり、全員で运动会終わりの歌を合唱。「またやりたいねー」と笑顔を見せ、運動会は閉会となつた。(伊藤昌子)

## 竹とんぼ

# 緑樹苑デイサービスセンター 運動会

10月11日(月)、緑樹苑デイサービスセンターの運動会が開催された。利用者代表が選手宣誓を行い、赤チームと白チームに分かれ、3種目が行われた。

まずは運動会の定番「玉入れ」。職員がカゴに紐をつけて引きながら会場を歩き、そのカゴをめがけて皆さん球を投げ入れていく。うまく入れる方やなかなか入らない方、投げ入れるタイミングがずれたり、カゴが横倒しになってしまい玉が入らないというハプニングも起きたりと、皆さん大笑いしながら盛り上がっていた。

続いて行われたのは「筒運びゲーム」。各チーム横一列に並んで長い紐を持ち、その紐に棒状の筒を通して、動かしながら筒を運ぶゲーム。皆さん真剣な表情で、白熱した競技となった。

3種目目となる最後の競技は「ボール落としゲーム」。真ん中に穴の開いた大きな布の端を皆で持ち、その上にそれぞれのチームの大きなボール2個を置いて、自チームのボールを落とすというルール。皆さん掻んだ布を上に下にと振りながら、自分のチームのボールを落とすと一生懸命であった。また、職員による大縄跳び大会も行われ、男女職員に分かれ飛び回数を競つた。職員が失敗するたびに利用者の皆さん大笑い。結果は、男性職員チーム3回に対し、女性職員チームが6回も飛び勝利。

最後に『運動会の終わりの歌』を歌い、楽しい運動会となつた。

(源河康弘)



## 竹とんぼ

# 緑樹苑デイサービスセンター 秋まつり

9月28日(火)に、緑樹苑デイサービスセンターでは『秋まつり』を開催した。新型コロナの影響で8月の夏祭りが中止となつたことで今回の開催となりました。

祭りでは、景品付き的当てゲームが行われた。的は前日までに利用者の皆さんで作った手作りのコップの飾りや賞金に見立てた目的を用意。利用者の皆さんがボールを7個投げ、合計得点を競う形式で、皆さんのがよく狙つてボールを投げ、その行方に一喜一憂していた。

上位5位までの利用者が景品を獲得し、「ありがとう」とニコニコ笑顔を見せていました。



竹とんぼ

## 手作りおやつ会(10月) 緑樹苑デイサービスセンター

竹とんぼ  
緑樹苑デイサービスセンターの手作りおやつ会。今月(10月)は『たまごはんおやき』を調理した。初めて聞くメニューに皆さん興味津々な様子。さっそく調理を開始し、フライ返しで裏返したり、生地を流し込んだり、それぞれ役割を分担して得意な作業へ取り組んでいた。「美味しい匂いがするねー」など、会いだき、また来月のおやつ会を楽しみにしていました。



## 9月誕生日会



## フードバンク 沖縄市社会福祉協議会へ寄贈 緑樹会職員互助会



※横断幕には「83・9kg」とあります  
すが正しくは、「89・3kg」でした。

## 緑樹苑デイサービスセンター

9月23日(木)、緑樹苑デイサービスセンターでは、9月生まれの誕生会が行われた。9月生まれの利用者4名が紹介され、皆さんで声高らかに乾杯。職員による余興は『三兄弟もじもじ君』というタイトルで、黒衣装を着た3人の職員が動物の動きを真似て、利用者の皆さんになんの動物かを答えてもらうクイズ。利用者の皆さん元気よく答え、盛り上がった。

おやつを食べながら談笑したり、最後は職員全員による民踊りからカチャチャーシーを踊り、利用者の素敵な笑顔も見られ、楽しい誕生会となつた。(崎原さゆり)

緑樹会職員互助会

貢献活動の一環として今年も地域フードバンク活動に取り組みました。職員が持ち寄った食料品や日用品は89・3kgのぼぼ協議会に寄贈されました。沖縄市社会福祉協議会の島田薰会長からは「コロナ禍にお困り、11月5日、沖縄市社会福祉協議会に寄贈されました。緑樹会職員互助会では、地域においては、フードバンクで集まつた食料品を活用して地域の窮する世帯へ配付する事業を行い、一時は在庫が底をつくほどであった。このような状況での寄贈は大変ありがたい。」と感謝のことばがありました。

竹とんぼ

## ジャガイモ植え付け (緑樹苑デイサービスセンター)



(平田哲平)



## 女子会(ティータイム) (緑樹苑デイサービスセンター)



トーケを楽しんでいた。話題の中で職員から、今年かじまやー番嬉しかったことは?の質問に「子供を産んだこと」と照れながら話していた。(比嘉なおみ)



緑樹苑デイサービスセンターでは、天気の良い10月14日(木)、デイサービスセンター横にある畑の前の縁側で、利用者の皆さんが気の合う仲間と女子会(ティータイム)を楽しんだ。お茶を飲みながら談笑し、昔の歌を歌つたり、ガールズ

園(畑)で、ジャガイモの植えつけ作業を行った。

土を耕してならし、種芋をひとつひとつ間隔を置いて植え付けした。作業の合間に休憩をはさみながら、和気あいあいとした様子で農作業に勤しんでいた。利用者からは「じやがいもはフライにしよう」や「小吹芋がいい」など、収穫後のメニューの話で盛り上がり、職員も一緒になつて楽しいひと時を過ごしました。

# 12月行事・活動予定

	介護老人福祉施設緑樹苑	ケアハウスはいびすかす	ケアハウスていんさぐぬ花	緑樹苑ティーサービスセンター	みどり学童クラブ
1(水)	防災訓練・ミニシアター	ミニシアター	映写会		
2(木)		手作りおやつ会	脳トレ		
3(金)			スカッシュボール		
4(土)			手工芸		園外活動
5(日)					
6(月)			民舞		
7(火)			ミニドライブ		
8(水)	ミニシアター	防災訓練	映写会	防災訓練	
9(木)		手作りおやつ会	ボウリング		
10(金)			スカッシュボール	手作りおやつ会	
11(土)		はいびすかす家族会清掃	手工芸		園外活動
12(日)					
13(月)		書道クラブ	民舞		
14(火)		三板クラブ	防災訓練		
15(水)	ミニシアター	ミニシアター	映写会	カフェタイム	
16(木)		手作りおやつ会	誕生会・脳トレ		
17(金)	誕生会	クリスマス忘年会	スカッシュボール		
18(土)			手工芸		園外活動
19(日)					
20(月)			民舞		
21(火)			歌会		
22(水)	ミニシアター	防災訓練	映写会		
23(木)			散髪・ボウリング		
24(金)	クリスマス忘年会	誕生会	クリスマス忘年会	クリスマス忘年会	
25(土)			手工芸	クリスマス交流会	園外活動
26(日)					
27(月)		書道クラブ	民舞		
28(火)		三板クラブ	スカイガーデン	誕生会	
29(水)	ミニシアター		映写会	防災訓練	
30(木)		カラオケクラブ	脳トレ		
31(金)			塗り絵		

(令和三年十月一日～十月三十一日)  
感謝録  
（物品の部）

喜屋武一夫様  
渡慶次淳様  
東門弥生様

編集後記

早年の瀬、12月を迎えました。

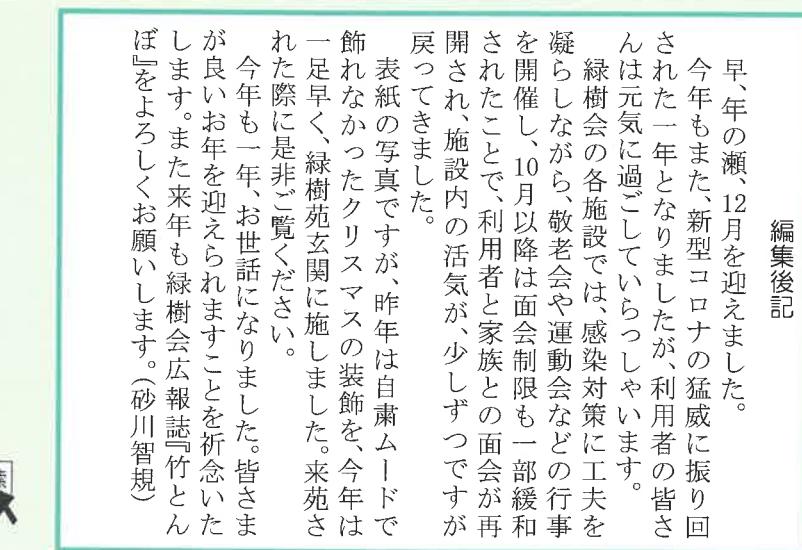
今年もまた、新型コロナの猛威に振り回された一年となりましたが、利用者の皆さんには元気過ぎていらっしゃいます。緑樹会の各施設では、感染対策に工夫を凝らしながら、敬老会や運動会などの行事を開催し、10月以降は面会制限も一部緩和されました。今年もまた、新型コロナの猛威に振り回されたことで、利用者と家族との面会が再開され、施設内の活気が少しですが戻つてきました。表紙の写真ですが、昨年は自粛ムードで飾れなかつたクリスマスの装飾を、今年は一足早く、緑樹苑玄関に施しました。来苑された際には是非ご覧ください。今年も一年、お世話になりました。皆さまが良いお年を迎えることを祈念いたしました。また来年も緑樹会広報誌「竹とんぼ」をよろしくお願いします。（砂川智規）

緑樹会のホームページから  
竹とんぼをご覧いただけます。



または  
インターネット検索で

緑樹会 竹とんぼ



温かい御支援、御協力下さいま  
た方に、厚く御礼申し上げま  
す。